

議会だより しすい

編集・発行/酒々井町議会

〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11 ☎043-496-1171 (代表)



No.216

令和7(2025)年8月1日発行



写真/令和7年7月12日
馬橋香取神社獅子舞奉納



議会HPは
こちらから
Check!

6月
定例会

補正予算などの議案審議 P2 ~ P4

委員会・本会議での審議結果 P5 ~ P7

一般質問 議員12人が町政を問う P8 ~ P14

議会のしくみを紹介 P15

6月定例会

議案審議

スポーツフリーフリー導入を含む7議案

全会一致で可決

6月定例会概要

6月定例会は、6月3日から6月13日までの11日間の会期で開催され、町長から提案された議案7件と議員から提案された発議案2件について、それぞれ審議を行いました。審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

また、町長から「JR酒々井駅駐輪場整備事業の成果について(中間報告)」や「令和7年度ごみゼロ運動について」など2件と、教育長から「中学生の善行について」など2件の行政報告が行われました。

一般質問は、12名の議員が3日間にわたり行い、まちづくりや地域振興、子育て支援など町政全般について質問しました。(審議の結果は5頁〜7頁に掲載)

議案第1号 学校給食センター 設置条例を廃止

酒々井町の学校給食事務を、令和7年9月1日から富里市に委託することに伴い、同日をもって「町学校給食センター設置条例を廃止する条例」を制定するもの。

また、同条例の廃止に伴い、関連する「町特別職の職員等非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例」及び「町一般職の職員の給与等に関する条例」の一部を改正するもの。
《賛成全員で可決》



議案第2号 一般会計を増額補正

議案第2号

一般会計を増額補正

今回の補正は、国の参議院議員選挙事業経費、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の定額減税補正給付金経費と併せて、コミュニティ助成事業経費、下水道事業会計繰出金及び防犯街灯事業などの緊急を要する経費について、歳入歳出それぞれ1億1,930万1千円を増額し、補正後の予算を81億6,475万9千円とするもの。
《賛成全員で可決》



この事業に注目!

物価高騰重点 支援給付金

(定額減税補正給付金)

本事業を令和6年度に実施した際は、「令和6年分推計所得税額」を用いて給付額を算定したため、令和6年分の所得税額が確定した後に、本来給付すべき額と、令和6年度に実際給付した額を比較し、不足が生じた方に対し、不足額を1万円単位で切り上げて給付するもの。

1,149万5千円



地区集会所等 補助事業

上本佐倉五良青年館で使用するテーブルや椅子、保管庫などのコミュニティ活動用品の購入補助として、上本佐倉自治会に交付するもの。

250万円



予防接種事業 (带状疱疹ワクチン)

予防接種法が改正され、令和7年度から新たに65歳以上の方などを対象に、带状疱疹ワクチンの予防接種が定期接種の対象となったもの。

410万2千円



防犯街灯事業

町が管理する約1,300灯の照明灯をLED化することにより、電力使用量及び二酸化炭素排出量を大幅に削減することが可能となり、脱炭素化が推進され、コスト削減が見込まれる。

7,720万円



議案第3号 国民健康保険特別 会計を増額補正

マイナンバーカードと国民健康保険者証の一体化に伴う周知に係る費用として、歳入歳出それぞれ9万4千円を増額し、補正後の予算を19億6,506万5千円とするもの。
《賛成全員で可決》



議案第4号 下水道事業会計を増額補正

上岩橋地区トケ崎の雨水対策として整備する、雨水ポンプ場の用地取得のため、資本的収入及び資本的支出をそれぞれ1,542万5千円増額し、補正後の予算をそれぞれ9,593万4千円、2億4,057万1千円とするもの。
《賛成全員で可決》

討論

賛成 議案第2号・4号 町民一人一人の 健康・安全・安心のために 小早稲美穂 議員

令和3年12月議会定例会にて一般質問をしてから3年4か月弱、带状疱疹ワクチン接種の補助が、この4月から65歳以上の5歳刻みの対象者へ始まった。ワクチンの種類によって補助額は違うが、費用は高額となるため、是非補助を利用していただき、带状疱疹とその合併症を予防していただきたい。

また、町は交通安全対策として、町民の安全・安心のため、防犯街灯のLED化を進める。町民の皆様にも、反射材等を用いていただき、更なる交通安全対策をお願いしたい。

議案第2号と議案第4号に共通するが、町は下水道事業の上岩橋地先雨水ポンプ場整備事業として用地購入をする。中川調節池が長年完成せず、豪雨や長雨のたびに浸水想定地域の方々は不安な時を過ごしている。当事業は、浸水想定地域の一助と

なるため、少しでも早く整備していただきたい。

さらに、平時・非常時ともに、行政と町民が協力し、一人一人が健康・安全・安心な生活を送れるようお願い、賛成する。



議案第5号 移动式エアコン (スポットクーラー)を導入

町内の指定避難所である町立小中学校3校の体育館について、避難所としての機能強化を図るため、移动式エアコン(スポットクーラー)6台を導入し、災害時に備え、生活環境を快適かつ安全に保てるようにするため、議会の議決を求めるもの。
《賛成全員で可決》



移动式エアコン
(スポットクーラー)

報告

報告第1号 一般会計予算繰越明許費 繰越計算書を議会に報告

国の補正予算の活用による、「価格高騰重点支援給付金」を、また、事業の進捗状況等の理由により、「庁舎電話機ダイヤルイン化に伴う電話交換機能追加工事」、「道路の改良事業」など、繰越明許費を設定した9事業について、翌年度に繰り越す額が確定したため、令和6年度町一般会計予算繰越明許費繰越計算書のとおり議会に報告するもの。

▼繰越明許費とは ▲
歳出予算のうち、予算成立後の事由によってその年度中に支出の終わらない見込みのものについて、翌年度に繰り越して使用することです。

報告第2号 下水道事業会計予算 繰越計画書を議会に報告

「上岩橋地先雨水ポンプ場整備事業」及び「町公共下水道事業ウオーターPPP導入可能性調査事業」について予算繰越の

請願

請願第1号

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

教育の全国水準や機会均等を確保する義務教育の基盤づくりは国の責務であり、そのために設けられたのが義務教育費国庫負担制度である。

国においては、教育水準の維持向上と地方財政の安定のため、義務教育費国庫負担制度の堅持を求めるもの。
《賛成多数で採択》

請願第2号

「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

子どもたちの健全育成を目指し、豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を進める必要があるため、教育予算拡充を求めるもの。
《賛成多数で採択》



請願第3号

日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願書

核兵器禁止条約は、被爆者とともに日本国民が長年にわたり熱望してきた、核兵器完全廃絶に繋がる画期的なものである。

現状を踏まえ、日本政府は核兵器禁止条約に前向きな姿勢を示し、紛争のない世界を実現するための国際的な関心の中で、積極的な役割を果たすことが求められているため、核兵器禁止条約への参加を求めるもの。

《賛成多数で不採択》

▼請願とは▲

国民に認められた憲法上の権利のひとつであり、国や地方公共団体に対して、特定の事項に関して意見や要望を文書で伝えることです。

なお、提出にあたっては1名以上の議員の紹介が必要です。



討論

賛成

請願第3号
核兵器禁止条約は核兵器完全廃絶に繋がる画期的な条約である

竹尾 忠雄 議員

6月12日付けの「しんぶん赤旗」で、米国家情報長官異例の核廃絶の訴えが掲載された。

また、X(旧ツイッター)では、広島・長崎での原爆被害を取り上げ、核兵器廃絶の必要性を訴える動画を投稿した。

動画内では、「最近広島を訪れた」と言及し、「見聞きした物語や、今も残る悲しみを表現する言葉を見つけるのは難しい」、「一生忘れられない経験だ」と語った。さらに、「核戦争への道を拒否し、誰一人として、核による大虐殺の恐怖に怯えることなく生きられる世界を目指さなければならぬ」と訴えた。

今年是被爆80年である。現在、核兵器禁止条約の批准国は73、署名国は94に増えており、国連加盟国の半数近くとなっている。核兵器禁止条約は、被爆者とともに日本国民が長年にわたり熱望してきた条約である。日本政府に批准を求める。

意見書

発議案第1号

義務教育費
国庫負担制度の堅持に関する意見書

請願第1号が採択されたことを踏まえ、その趣旨に沿い、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に意見書を提出するもの。

《賛成多数で可決》

(提出者) 教育民生常任委員会

委員長 酒瀬川 芳子

発議案第2号

国における2026年度
教育予算拡充に関する意見書

請願第2号が採択されたことを踏まえ、その趣旨に沿い、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に意見書を提出するもの。

《賛成多数で可決》

(提出者) 教育民生常任委員会

委員長 酒瀬川 芳子

▼意見書とは▲

町の公益に関することについて、国や県などの関係行政庁に対して、町議会の意思として提出する文書のことです。

受賞おめでとうございます

自治功労者表彰



高崎 長雄 議員

町議会議長として5年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功績があったと認められたことから、高崎長雄議員が、5月26日に千葉県町村議会議長会から自治功労者表彰を受けられました。

6月定例会の初日、開会前に議場において伝達式が行われ、金塚議長より表彰状が手渡されました。

議案第4号に関連する現地調査を実施



6月3日に、「上岩橋地先雨水ポンプ場整備事業」における用地購入予定地の現地調査を実施しました。

上下水道課職員より、雨水ポンプ場の概要や、ポンプが整備されていない現在の状況、整備後の効果等の説明があり、議案審議前に詳細な情報を得ることができました。

各常任委員会での 審査結果

◎…委員長 ○…副委員長

総務常任委員会

■総務課、企画財政課、税務住民課、くらし安全協働課、会計室、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、その他の事務についての審査を担当

委員 ◎小早稲／○御園生
高崎／金塚
大石

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第2号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算 (第2号) ※委員会担当分野	4	0	原案可決
請願第3号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願書	1	3	不採択

教育民生常任委員会

■健康福祉課、教育委員会についての審査を担当

委員 ◎酒瀬川／○白井
地福／川島
木内／小坂

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第1号	酒々井町学校給食センター設置条例を廃止する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第2号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算 (第2号) ※委員会担当分野	5	0	原案可決
議案第3号	令和7年度酒々井町国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)	5	0	原案可決
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	5	0	採択
請願第2号	「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	5	0	採択

経済建設常任委員会

■経済環境課、まちづくり課、上下水道課、文化観光課、農業委員会についての審査を担当

委員 ◎江澤／○竹尾
齊藤／綿貫
岡野

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第2号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算 (第2号) ※委員会担当分野	5	0	原案可決
議案第4号	令和7年度酒々井町下水道事業会計補正予算 (第2号)	5	0	原案可決

委員会とは



地方自治の事務は年々増加・複雑化し、町議会に提出される議案などの内容が幅広い分野にわたっています。そこで、本会議における最終的な判断をする前に、よりきめ細やかに議案を調査するため、専門的な委員会に分かれて詳しく審議ができるように、次の3つの常任委員会があります。

■総務常任委員会 ■教育民生常任委員会 ■経済建設常任委員会

また、常任委員会の他に、決算に特化した審議を行う決算審査特別委員会や、議会だより編集特別委員会など、必要に応じて設置する特別委員会があります。

さらに、議会の運営に関することや、議長からの諮問に関することを協議し、議会をスムーズに進めるために議会運営委員会があります。

本会議での 議決結果

賛成・・・○ 反対・・・× 欠席・・・欠 除斥・・・除 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	6月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		採決結果	小坂	岡野	綿貫	木内	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚議長	御園生	川島	齊藤	竹尾	地福	江澤	高崎
〈条例の制定〉																		
1	酒々井町学校給食センター設置条例を廃止する 条例の制定について [掲載：2ページ] …学校給食事務を富里市に委託することに伴い、町学 校給食センターを廃止する条例を制定し、その他関連 する条例についても一部改正するもの。	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
〈令和7年度補正予算〉																		
2	令和7年度酒々井町一般会計補正予算（第2号） [掲載：2ページ] …定額減税補正給付金に係る経費等として、歳入歳出予 算80億4,545万8千円に、1億1,930万1千円を増額し、 補正後の予算額を81億6,475万9千円とするもの。	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
3	令和7年度酒々井町国民健康保険特別会計補正予算 （第1号） …歳入歳出予算19億6,497万1千円に、9万4千円を増額 し、補正後の予算額を19億6,506万5千円とするもの。	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
4	令和7年度酒々井町下水道事業会計補正予算 （第2号） …資本的収入を1,542万5千円増額し、補正後の予算額 を9,593万4千円に、資本的支出を1,542万5千円増額し、 補正後の予算額を2億4,057万1千円とするもの。	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
〈財産の取得〉																		
5	財産の取得について [掲載：3ページ] …町立小中学校3校の体育館に移動式エアコン（スポッ トクーラー）を導入するため、議会の議決を求めるもの。	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
〈追加議案〉																		
6	特別職の職員等で非常勤の者の報酬及び費用弁償に 関する条例の一部を改正する条例の制定について …国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一 部を改正する法律の施行に伴い、選挙長、投票管理者等 の報酬額を改定するため、条例の一部を改正するもの。	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
7	令和7年度酒々井町一般会計補正予算（第3号） …参議院議員選挙及び酒々井町長選における投票管理者 等の報酬増額分に係る経費として、歳入歳出予算81億 6,475万9千円に、19万9千円を増額し、補正後の額を 81億6,495万8千円とするもの。	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○



本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× 欠席・・欠 除斥・・除 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	6月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
		採決結果	小坂	岡野	綿貫	木内	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚議長	御園生	川島	齊藤	竹尾	地福	江澤	高崎	
〈請願〉																			
1	<p>「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書 [掲載：3ページ] …義務教育の円滑な推進と義務教育の水準に格差が生じないよう、義務教育費国庫負担制度の堅持について、政府及び関係行政官庁に意見書の提出を求めるもの。 (請願者) 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 吉田 瑞穂 (紹介議員) 川島 邦彦 議員</p>	採 択 賛 13・否 2	○	○	○	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	
2	<p>「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書 [掲載：3ページ] …子どもたちの健全育成を目指し、豊かな教育を実現するため、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要があることを、政府及び関係行政官庁に意見書の提出を求めるもの。 (請願者) 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 吉田 瑞穂 (紹介議員) 川島 邦彦 議員</p>	採 択 賛 13・否 2	○	○	○	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×
3	<p>日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願書 [掲載：4ページ] …核兵器禁止条約に前向きな姿勢を示し、紛争のない世界を実現するため、国際的な関心の中で積極的な役割を果たすことが求められていることから、国会及び政府に意見書の提出を求めるもの。 (請願者) 国民平和実行委員会 酒々井町代表 地福 美枝子 (紹介議員) 竹尾 忠雄 議員</p>	不採 択 賛 5・否 9	×	×	×	○	×	○	×	×	—	×	○	○	○	除	×	×	
〈発議案〉 議員提出による議案																			
1	<p>義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 [掲載：4ページ] …請願第1号が採択されたことを踏まえ、その趣旨に沿い、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に意見書を提出するもの。 (提出者) 教育民生常任委員会 委員長 酒瀬川 芳子</p>	可 決 賛 13・否 2	○	○	○	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×
2	<p>国における2026年度教育予算拡充に関する意見書 [掲載：4ページ] …請願第2号が採択されたことを踏まえ、その趣旨に沿い、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に意見書を提出するもの。 (提出者) 教育民生常任委員会 委員長 酒瀬川 芳子</p>	可 決 賛 13・否 2	○	○	○	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	×



一般質問

町 の 考 え を 問 う

ここが聞きたい

1 (P 9)	酒瀬川 芳子 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 町長の政治姿勢 ▶ 京成宗吾参道駅を拠点とした新たなまちづくりの推進 ▶ 確定申告オンライン予約の新規導入
2 (P 9)	江澤 眞一 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 介護保険事業 ▶ マイナ保険証 ▶ 県道富里酒々井線
3 (P10)	地福 美枝子 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 平和問題 ▶ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 ▶ 加齢性難聴者の補聴器購入 ▶ 訪問介護 ▶ 保険証の発行
4 (P10)	白井 則邦 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 介護施設・介護従事者への支援 ▶ ファミリー世帯の移住政策・子育て環境整備
5 (P11)	木内 信子 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「青少年交流の家」第二審の結果 ▶ ごみの減量化
6 (P11)	岡野 義広 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 当町における人事戦略(人材の確保・育成)
7 (P12)	川島 邦彦 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「青少年交流の家」裁判 ▶ 工事完了に対する支払い ▶ 物価高対策 ▶ 一人世帯の高齢者対策
8 (P12)	齊藤 博 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 町財政の見通しと改善施策 ▶ 町の事業用地取得の基本姿勢 ▶ ちびっこ天国の活用 ▶ 中川治水対策
9 (P13)	御園生 浩士 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 旧訪吉五郎家 ▶ 酒々井宿道路(旧51号線)の両側の歩道工事 ▶ 通称横町の補助事業の工事 ▶ 児童・生徒の熱中症対策 ▶ 「青少年交流の家」裁判
10 (P13)	小早稲 美穂 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行
11 (P14)	小坂 和也 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 酒々井町の将来的な税収の見通しと財政構造の持続可能性に対する町の認識 ▶ 株式等譲渡所得にかかる住民税収の仕組みとその税源としての可能性 ▶ 資産形成を行う町民への支援や新たな制度導入
12 (P14)	竹尾 忠雄 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中川調節池 ▶ 通学路 ▶ 京成宗吾参道駅バリアフリー化 ▶ 墨古沢遺跡保存整備事業 ▶ 国の施設、旧酒々井機場

※各議員の質問事項については、本誌に掲載してある質問をゴシック体で表記しています。



議会の様子(録画)を公開しています

議員下のQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

本会議録画中継
はこちらから➔



一般質問とは、議員が、事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を、町長などの執行機関に求めることです。

6月定例会では、6月11日から13日までの3日間で12名の議員が登壇し、町政について質問しました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容を質問順にお知らせします。

※今回の令和7年第4回定例会の会議録(9月上旬発行予定)は、インターネットまたは図書館でご覧いただけます。



問 町長の任期は12月6日、引き続き町政運営をリードする意思は

答 解決すべき事案があるので、舵取り役を担わせていただきたい



酒瀬川 芳子 議員



問 小坂町長は、平成17年に初当選され、5期に亘って数多くの実績を上げてきた。12月6日をもって5期目の任期が満了するが、引き続き町政運営をリードしていく意向があるのか。

町長 財政力が乏しい中でスタートしたが、酒々井IC開設や大型商業施設誘致を推し進め、自主財源の増加もたらされた。また、子育て支援施設や病院の開業、9月には介護施設も開業予定と順調に進んでいる。その一方で、中川排水路の治水対策や馬橋川沿岸盛土の崩落問題など、解決しなければならぬ事案が残されている。人口減少に伴う税収減に対応するため、企業誘致や定住促進等も進めていく必要がある。これら課題を解決すべく、舵取り役として、町政運営の一旦を担わせていただきたいと考えている。

京成宗吾参道駅周辺の開発を

問 宗吾参道駅南側では、車両基地の拡充工事が進められ、北側では大規模な宅地開発も進められている。同駅の利便性向上を図るため、エレベーター設置は重要と考えるが、町の考えを伺う。

企画財政課長 駅周辺に大きな環境変化が起きているので、変化等を注視しつつ、対応していきたい。

問 成田空港の従業者増加に伴う定住促進の受け皿とするため、宗吾参道駅周辺の整備について、町の考えを伺う。
まちづくり課長 駅南側は市街化調整区域であるが、町独自にガイドラインを策定したので、これを活用したまちづくりの提案が促進されるよう、情報発信等に努めていく。

確定申告相談オンライン予約を導入

問 今年から導入したオンライン予約の概要と導入にあたっての問題点は。

税務住民課長 一日の受付件数を標準化し、お断りする方を減らすことを目的にオンライン予約としたが、予約方法が分からない方もいるので、その対応方法が問題と考えている。

問 周知方法、導入してのメリット、デメリット、今後の課題は。

税務住民課長 広報等で周知し、便利になったとの意見やQRコードの読み取り方法が分からないとの意見もある。情報格差の解消が課題と感じている。

問 介護保険認定者数の推移は

答 認定者は1,031人
前年から74人増加している



江澤 眞一 議員



介護保険事業について伺う。
問 各段階の認定者数と前年度の比較について伺う。

健康福祉課長 令和6年度末で、要支援1は103人で8人増加、要支援2は155人で14人増加、要介護1は257人で17人増加、要介護2は158人で1人減少、要介護3は120人で6人増加、要介護4は139人で15人増加、要介護5は81人で15人増加、合計1,031人で74人増加している。

問 施設利用状況とエコトピア酒々井の待機状況について伺う。

健康福祉課長 令和6年度末で、特別養護老人ホームは26施設に115人、介護老人保健施設は14施設に41人、介護医療院は1施設に2人利用している。エコトピア酒々井の待機状況は令和7年1月1日現在、町民の入所希望者は14人となっている。

問 介護保険料が改定されたことで事業に与える影響をどう捉えているのか。
健康福祉課長 介護保険料が改定されたことで歳入が増えたことから、持続可能な介護保険制度の実現が図られる

と捉えている。

マイナ保険証の今後の対応は

問 マイナ保険証の登録状況を伺う。また、今後の対応についても伺う。

健康福祉課長 国民健康保険のマイナ保険証の登録者は令和7年3月時点で、3,723人中、2,377人が登録しており、登録率は64%である。保険証は、令和7年7月末で有効期限を迎えるので、マイナ保険証をお持ちの方には「資格情報のお知らせ」を、マイナ保険証をお持ちでない方には「資格確認書」を送付する。後期高齢者にはマイナ保険証保有にかかわらず、令和8年7月末までの間は、資格確認書が交付される。

県道富里酒々井線の整備状況は

問 県道富里酒々井線整備の進捗状況、今年度の予定、事業完成見込みを伺う。

まちづくり課長 県にて1,700mの現道拡幅が進められている。今年度は引き続き、用地取得等を進めると聞いている。完成見込みは地権者との交渉もあるので現時点では公表されていない。

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用方法は

答 効果的な活用を検討している



地福 美枝子 議員



問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の残額と今後の活用予定は。

企画財政課長 中学生給食費の半額補助や学校給食賄材料費の軽減事業を除くと残額は2,104万円であり、物価高騰に対する支援のため、効果的な事業への活用を庁内で検討している。

補聴器購入に対する補助額の増額を

問 加齢性難聴者への補聴器購入補助を実施している県内自治体の状況は。

健康福祉課長 14自治体（11市・2町・1村）の自治体で、1万円から3万5千円の助成をしている。

問 町の助成額は1万円であるが、助成額を増額してはどうか。

健康福祉課長 他市町村の状況等を注視していく。

訪問介護事業者の声を聞くべき

問 倒産・閉鎖が多くなっている訪問介護事業所について、事業所へのアンケート調査や財政支援をしてはどうか。

健康福祉課長 指導や監督は千葉県が行うこととなっているが、状況に応じてアンケート調査等を検討していく。町の支援として、「介護職員初任者研

修受講料等補助金」があり、県では、「福祉人材確保・定着推進方針」が策定され、総合的な取り組みを進めている。

資格確認証は一律に発行を

問 マイナ保険証所有の有無に関わらず「資格確認証」を発行すべきではないか。

健康福祉課長 国民健康保険のマイナ保険証を持っていない方には、資格確認書を7月末までに送付する。

平和問題について

問 日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことについて感想を伺う。

町長 核兵器廃絶の活動が国際的に評価されたものと認識している。

問 日本政府が核禁止条約を批准しないことをどのように思うか。

町長 国政の場において、十分な議論がなされるべきと考えている。

問 非核平和都市宣言をしている町として、取り組みを充実すべきと思うが。

企画財政課長 平和に関するパネルの展示会や平和を考えるきっかけとなるよう、折り鶴の募集を行う取り組み等を検討している。

問 介護事業者の廃業が増えている町の支援策は

答 県において総合的な取り組みを進めている



白井 則邦 議員



問 全国で介護事業者の廃業が増えており、2024年度の倒産件数は過去最多であった。町も介護事業者・介護従事者を支援すべきと考えるが、新たな支援策を検討しているのか。

健康福祉課長 町の支援として、「介護職員初任者研修受講料等補助金」があり、県では、「福祉人材確保・定着推進方針」が策定され、総合的な取り組みを進めている。介護事業者の状況や県の動向及び介護事業者の状況を注視していく。

ファミリー世帯への施策を

問 町の児童数は減少しており、ファミリー世帯に選ばれる町を目指す必要があるが、酒々井町の強みは何か。

企画財政課長 首都圏や成田空港等に勤務するに当たり、鉄道2路線に町内4駅があること、また、国道2線のほか、東関東自動車道酒々井インターチェンジもあるなど、交通インフラの充実が強味である。

問 本年度の当初予算で、学校図書館アシスタント費用が減額されたが、減額理由及びその影響を伺う。

学校教育課長 令和2年に学校図書管理するために「蔵書管理システム」を導入した。4年が経過し、学校図書の管理を効率的に行うことができるようになった。現状の学校図書管理体制を鑑みて、週3日勤務を週2日勤務でも学校図書館を管理できると考えた。今のところ、各学校から支障があるなどの報告は受けていない。

問 老朽化している中央保育園、岩橋保育園の改修・建替の検討状況を伺う。

こども課長 保育施設で不具合が生じた箇所については、修繕を行い、個別に対応することで保育を実施している。町全体の施設の維持、管理にも関わることで、全体的な計画の中で改修等を進めていくこととなるため、現状では必要に応じて修繕を行いながら、維持管理に努めていくこととなる。



※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金とは、エネルギー・食料品価格の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を通じた地方創生を図るため、自治体が地域の実情に応じてきめ細やかな事業が実施できるよう国から自治体に交付されています。

問 「青少年交流の家」裁判の第二審判決を受けて町の対応は

答 町の主張が概ね認められたので、最高裁判所への上告はしない



「青少年交流の家」第二審の結果を受けて次の点を伺う。

問 (株) ヤマロクが5月8日付けで上告したが、裁判を続けるのか。町の対応を伺う。

生涯学習課長 町の主張が概ね認められたものと判断し、判決を受け入れ、最高裁判所への上告はしないものと決定した。



第二審判決で、町の主張が概ね認められた「青少年交流の家」

問 裁判を続行すると、「青少年交流の家」の完成が遅れる。現在、使用されている建物は老朽化が進み、危険ではないのか。

生涯学習課長 現在の建物は老朽化が進んでいるので、安全面に配慮しつつ、事業を行っているNPO「B・Net子どもセンター」の意見を伺いながら支援等について考えていく。

問 新たな場所に「青少年交流の家」を建設する計画はないのか。

生涯学習課長 新たに建設する計画はない。

プラスチックごみの収集をすべし

問 減量化のためにプラスチックごみを収集するという話があったが、どうなっているのか。

経済環境課長 令和4年4月にプラスチック製品のリサイクル、発生抑制など、資源循環に取り組むことが法制化された。そのため、まず今年度内を目標に、役場敷地内の一面に飲料用ペットボトルや食品トレイ、生卵パックなどの容器包装プラスチック類を回収するボックスを設置して、拠点回収できるように準備を進めている。限られた予算の中であるが、製品プラスチック類の回収や、回収拠点箇所の増設等も含めて、引き続き検討していく。

問 人材確保のため、職場の魅力・公務の魅力の情報発信しているのか

答 今後、インターンシップ制度の導入を検討する



問 当町の「人材育成・確保基本方針」の概要と採用から人材育成にかけて、現状の取り組みと今後の展望を伺う。

総務課長 酒々井町人材育成基本方針において「求められる職員像」を定義し、長期的な取り組みを重点的に行っている。しかし、社会を取り巻く情勢は、コロナ禍を境に大きく様変わりし、業務量が増加している。今後も人材育成基本方針を軸に、安定した職員の確保や育成等に努めていく。

問 多様な人材確保のために、職場の魅力・公務の魅力をピール、情報発信をしているのか。

総務課長 町内には多くの大学生が居住していることから、今後、インターンシップ制度の導入を検討する。

問 他自治体で採用内定を早期にする採用試験が導入されている。当町でも、検討が必要と考えるがいかがか。

総務課長 令和2年度から共同試験では不足することが予想される職種等の採用試験を11月頃に町単独で行い、人材の確保に努めている。

問 不足する職種においては、人材確保のために通年採用の導入を検討すべくと考えるがいかがか。

総務課長 通年採用による資格・免許を有する職員を増員させることは、一般行政職の採用を抑制することになるため、部署間での人員の適正配置に努め、計画的に募集、採用を行っていく。

問 人事制度をより良いものにすることして、職員のモチベーションが高まり、これが組織の生産性向上に繋がりが、最終的には住民満足度の向上となる魅力的な組織づくりを考えているか。

総務課長 上司と部下の良好な信頼関係が部下のモチベーションアップにつながる効果がある。こうした職員のやる気や意欲を引き出すほか、自分の強みや弱みの「気づき」を得るため、人事評価制度をうまく活用し良好な環境づくりに努めている。

問 職員の離職をなくす、または、少なくともする方策を考えているか。

総務課長 課内におけるコミュニケーションを大切にし、誰もが安心して意見を言える「風通しのよい職場づくり」が重要と考えている。

問 児童生徒の熱中症対策は

答 水分、塩分補給の他に運動制限等の対策を行っている

問 児童生徒の熱中症対策の期間とどのような対策を講じているのか。

学校教育課長 熱中症対策は、4月上旬から10月下旬まで適宜対策を行っており、内容としては、職員の研修、こまめな水分や塩分の補給、熱中症警戒アラートの情報共有や発令時の運動制限等の対策を行っている。

問 昨年度、熱中症の症状が出た児童・生徒の月別の人数と、救急搬送された人数を伺う。

学校教育課長 熱中症の疑いがあった児童生徒の人数として、4月13人、5月21人、6月36人、7月25人、8月3人、9月46人、10月16人で、救急搬送はなかった。

旧助吉五郎家の土蔵修理を

問 町の顔としてシンボルになっている「旧助吉五郎家」の土蔵の修繕の完成予定を伺う。

副町長 町登録文化財である旧助吉五郎家の土蔵修繕工事は、物価高騰や資材費の上昇に伴い、工事費の予算が不足していることから、本定例会で上程している補正予算が承認され次第、速



町登録有形文化財である「旧助吉五郎家」



御園生 浩士 議員



やかに工事の発注を行う予定である。工期は、年内の完了を見込んでいるが、具体的な工程等は施工業者と調整を図っていきたい。

問 学校部活動の地域移行が実施された場合、教師の関わりはどうなる

答 当面、平日は現状どおり、土日のみ地域移行を検討している

問 酒々井町教育委員会として、学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行の考え方について伺う。

生涯学習課長 令和5年度に教育委員会、中学校、順天堂大学、スポーツ団体が構成される「酒々井町部活動地域移行推進協議会」を立ち上げ、検討している。これまで、中学校職員、中学

1年生、小学6年生及びその保護者を対象に実態調査を実施し、その把握に努めている。

問 地域移行に向け、町体育協会と連携は図れるのか。

生涯学習課長 今後、アンケート調査やヒアリングを行いながら、協議を進めていく。

問 地域移行した場合、教師の部活動への関わりについて伺う。

生涯学習課長 当面、平日の部活動は現状のとおり継続され、土日の部活動について地域移行を検討している。

問 地域移行した場合、民間委託は酒々井町の財政上、支出は大変難しいと思われるが、国や県からの支援はあるのか。また、体育協会文化協会など、



小早稲 美穂 議員



地域移行に協力していただける団体への支援は考えているか。

生涯学習課長 国や県から委託事業に係る補助金がある。体育協会・文化協会など協力していただける団体への支援は今後、検討していきたい。

問 学校内での活動の際、怪我等に関しては現在、保険対応となるが、地域移行した場合、学校外での活動となることから保険についてはどのようなものになるのか。また、基本、保険料は受益者負担が原則と理解するが、保護者の負担が軽減されるような国や県からの補助はあるのか。

生涯学習課長 現時点では、保険について、国・県の補助があるのか分からない。検討課題として考えていきたい。



問

資産形成を行う町民への支援や成果還元型制度の導入を検討すべき

答

先進自治体や関係法令等を踏まえて調査・研究していく

問 資産形成を行う町民に対し、金融リテラシーの向上や、成果の一部を住民に還元するような仕組みを検討する余地はあると考えるが、町の見解を伺う。

企画財政課長 国では、家計金融資産の半分以上を占める現預金が投資に向かい、それに伴い、企業価値向上の恩恵が家計に還元され、更なる投資や消費に繋がる「成長と分配の好循環」を実現するため、資産運用立国実現プランを策定した。この取り組みにより、新しいNISAが開始されるなど、国民の資産形成への意識がより一層高まったと認識している。このような社会環境の機運を捉え、今後、先進自治体や関係法令等を踏まえつつ、調査・研究していきたい。



小坂 和也議員



問 町の財政運営において、税源の多様化や安定化が必要と考えるが、町はどのような取り組みや検討を行っているのか。

税務住民課長 地方税法により、地方自治体が自主性を発揮するために「課税自主権」といわれる「税目」や「税率」の設定に一定の裁量を与えられている。町は課税自主権の活用について、現時点では検討は行っていないが、税源の安定化のため、現行制度の下、引き続き適正な賦課徴収に努めていく。

問 都市部との所得格差が拡大する中、酒々井町において高所得者層の定住や転入を促進するための政策的視点はあるのか。

町長 当町の長所である町内に4つの駅があること。また、国道2線、東関東自動車道酒々井インターチェンジがあるなど、交通インフラの充実等といった町の優位性などについて引き続き発信をしつつ、安全・安心な暮らしやすいまちづくりを進めることで、移住を検討する方々に当町を選択してもらえるよう努力していく。

問

なぜ通学路を工事車両の搬入路として使用するのか

答

安全対策を十分検討し、学校等とも協議しながら進めたい

問 中川調節池の工事用車両は、なぜ通学路を搬入路として使用するのか。再考を求めらる。

まちづくり課長 通学路であるが、安全対策を十分検討し、学校や地元と協議しながら進めていきたい。

通学路の安全対策は急務

問 上岩橋上郷地区の通学路は「車が通るたびに怖い思いをしている」と中学生から訴え（平成22年の中学生模擬議会）があった。町は700万円をかけて測量実施設計を行ったが、私の質問に対し、町長は「事業効果がない」と答弁された。交互通行を解消し、中学生が安心して通れるよう改善すべきと考えるが、町の考えを伺う。

まちづくり課長 将来的にはバイパス道路の計画もあるが事業化に至っていないので、これまでに待避所の設置、滑り止めカラー塗装、警戒標識の設置等、安全対策を実施している。用地測量及び詳細設計を実施したが、予算にも限りがあるので、町内の道路整備事業等の進捗を勘案しながら、実施に向けて検討していく。



町長 国は安い金額で譲渡してくれる。財政の問題ではなく、農業遺産としてしっかり確保すべきものと考えている。

問

なぜ通学路を工事車両の搬入路として使用するのか

答

安全対策を十分検討し、学校等とも協議しながら進めたい

宗吾参道駅のバリアフリー化を京成電鉄(株)に要望しているのか。

企画財政課長 現在、宗吾車両基地の拡張工事が行われているので、適切な時期に要望等を検討していきたい。

墨古沢遺跡に約1億5千万円を支出

問 町が令和3年度から令和6年度までに支出した総額は約1億5千万円。そのうち国・県の補助対象外となった用地も購入したが、購入額と面積を伺う。

生涯学習課長 用地購入費が4,911万6,117円、面積が5,321.29㎡である。

旧酒々井機場は購入すべきではない

問 財政も厳しく、活用の見通しもない旧酒々井機場は購入すべきではない。町長の考えを伺う。



竹尾 忠雄議員



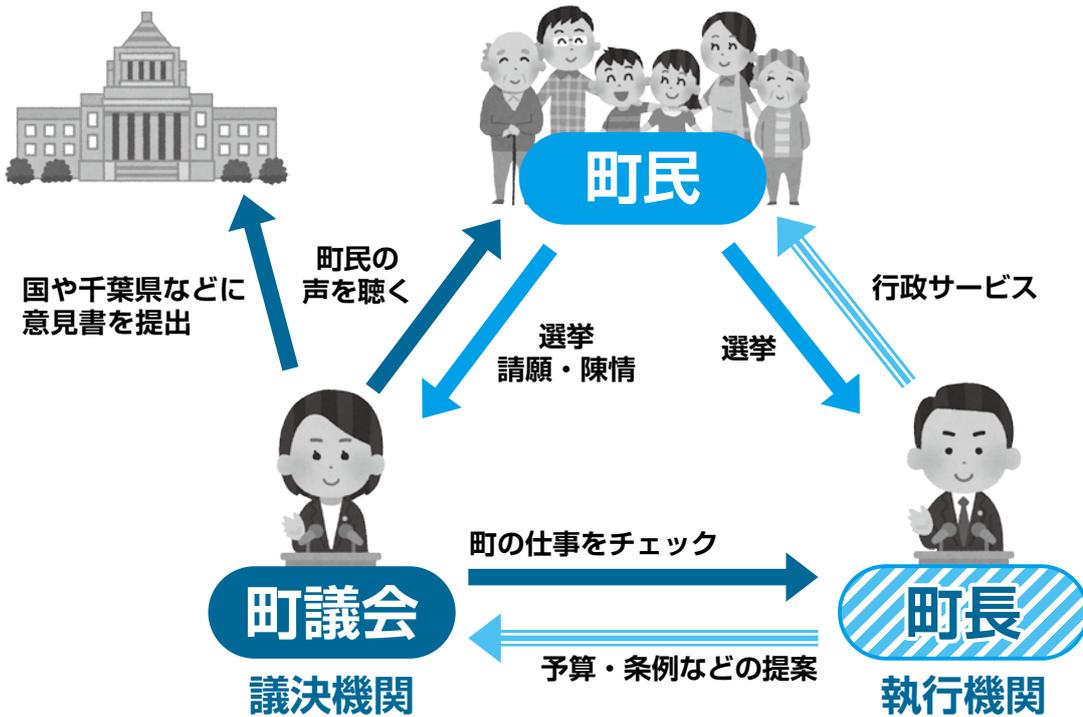
町議会のしくみを紹介します

町議会とは

町議会は、町民を代表する町議会議員が、生活に係るさまざまな問題を話し合い、町政が適正に行われているかをチェックし、町政の方針を決定する機関で、「議決機関」といいます。

また、町議会で決定した意思に基づいて実際に仕事を行うのが町長や教育委員会などの行政委員会で、これらを「執行機関」といいます。

議員と町長は、町民により直接選挙で選ばれた町民の代表として、それぞれが独立して自主的に、対等な立場で「議決機関」と「執行機関」の権限を行使し、町民の意見を町政に反映させ、酒々井町をより住みやすい町にするため、町の方針を決定しています。



定例会と臨時会

毎年、3月・6月・9月・12月の年4回開かれる「定例会」と、補正予算の審議など、必要に応じて特定の事件に限って開かれる「臨時会」があります。

本会議とは

本会議は、町議会の意思を決定する会議です。全議員で構成されており、議員定数の半数以上の議員が出席したときに開会されます。

町議会の権限

議決権
条例の制定・改廃、予算・決算の認定など議案について審議し、町の意思または議会としての意思を決定する権限です。

■選挙権・同意権

議長・副議長、選挙管理委員会などの選挙や、町長や副町長などを選任する際に同意を与える権限です。

■検査・監査請求権

検査権は、町の事務が議決どおりに執行されているか検査する権限です。監査請求権は、監査委員に対して町に関する事務の監査を行うよう求め、報告を請求する権限です。

■調査権

町政全般について、議会独自に調査を行う権限です。

■請願・陳情の受理権

町民から提出された請願・陳情を受理・審査する権限です。

本会議では、提案された議案についての説明や、質疑・意見の表明（討論）、その議案について認めるかどうかの採決、町政全般について、町長等執行機関に方針を問う一般質問などが行われます。

青少年相談員に聞きました

- ① あなたにとって酒々井町はどんなところですか？ ② 活動の中でやりがいを感じることは何ですか？
③ 町にどのようなことを期待しますか？



ひがさ ともかず
日笠 智一さん

- ①人も町も温かい雰囲気
の住みやすい町だと思
います。
- ②たくさん子どもたちの
一生懸命な姿や笑顔
を見られるところです。
- ③より一層、子どもたちが
安心安全に成長できるよ
うな環境を整えていただ
ければと思います。



かつら としひろ
曾良 俊洋さん

- ①鉄道も道路も便利で、
自然豊かな、歴史を感
じることができる、とて
も暮らしやすい町です。
- ②青少年相談員をやっ
ていなければ関わること
がなかった方々と、普段
接点がない子どもたちの
成長に関与していけるこ
とです。
- ③町域が狭いことを利点と
して、残っている自然と
歴史遺産を活かして共
生していけるような町づ
くり。



くぼ みちえ
久保 亨恵さん

- ①自然も多く残り四季を感
じられ、交通の便も良く、
小学校2校、中学校1校
があり、子育てのしやす
い町です。
- ②毎年活動に参加してく
れる子どもたちの頑張りや
笑顔、成長を感じること
ができることです。
- ③すべての年代の人が安
全安心に生活できるよう
に、町民の声を聞き、
より良い町にしてほしい
です。



わたぬき しんいち
綿貫 真一さん

- ①小さい町ですが、交通
の便も良く、緑の多い自
然とのふれあいも感じる
ことができる町です。
- ②子どもたちの成長を見守
ることができ、楽しい時
間を過ごさせていただ
いています。
- ③高齢者に優しい町、子
育てのしやすい町にし
てほしいです。また、歩
道を広く整備し、町内の危
険なところの再点検など
もしてほしいです。

【議会だよりしすい第 215 号に係るお詫びと訂正】

令和 7 年 5 月 20 日発行の議会だより第 215 号において、議員氏名の表記に誤りがありました。

下記のとおり訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

なお、ホームページの PDF 版につきましては訂正後のものを掲載しております。

3 ページ：各委員会の新体制も決定 【誤】岡野 義弘 【正】岡野 義広

9 月定例会のお知らせ

次の定例会は、9 月上
旬に開会予定です。

会期の概要は 8 月 22 日
に開催予定の議会運営委
員会で決まります。会期
等は町ホームページでお
知らせします。

詳細は、議会事務局に
お問い合わせください。
☎(496) 1171
(内線 251・252)

編集にあたって

このたび、議会だより
編集特別委員会のメン
バーが、4 月に新体制と
なり、第 216 号の議会
だよりを編集しました。
皆様に議会の状況をわ
かりやすくお知らせでき
るよう心がけてまいりま
すので、どうぞよろしく
お願い申し上げます。

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
綿貫	木内	小早稲	大石	小坂	岡野
薫	信子	美穂	法子	和也	義広